

第5回井の頭公園検定 (通称：いのけん) 申込開始

平成29年5月に、都立井の頭恩賜公園が開園100周年を迎えることを記念して、今年も井の頭公園検定(通称：いのけん)を開催します。

井の頭公園の奥深い魅力を再発見し、あなたも井の頭公園「通」になりましょう。合格者には認定証や認定バッジを贈呈します。

主催 井の頭公園検定実行委員会

日程 12月4日(日)午前の部=11時から、午後の部=2時30分から(いずれも30分前から受付)

人数 ①3級・2級240人、②1級80人

※②は2級取得者のみ受験可。

場所 ①三鷹産業プラザ、②武蔵野商工会館(武蔵野市吉祥寺本町1-10-7)

料金 ①2,000円(18歳以下は1,000円)、②3,000円(18歳以下は2,000円)

申込 9月12日(月)~10月25日(火)(必着)に申込書を「〒181-0013 下連雀3-27-1三協ビル2階(有)そーはっと」または同検定ホームページ [HP](http://www.ino-ken.com/) <http://www.ino-ken.com/>へ(先着制)

※申込書は同検定ホームページで入手。

問合せ 井の頭公園検定受付事務局 ☎24-9797 (9月5日(月)以降の午前10時~午後5時)

検定に役立つ「いのけん講座」開催

日程 3級・2級講座=11月3日(祝)、1級講座=11月6日(日)いずれも午後1時~5時

人数 各90人 場所 武蔵野商工会館

料金 1,000円

申込 10月3日(月)~21日(金)に必要事項(11面参照)を武蔵野市観光機構 ☎23-5900・FAX 23-5901・✉ kanko_office@mushino-kanko.comへ(先着制)

問合せ みたか都市観光協会 ☎40-5525、同機構 ☎23-5900



星と森と絵本の家の催し(9月)

問合せ 同施設 ☎39-3401

◆中秋の名月お月見会

昔ながらの雰囲気の中で月を眺めませんか。中秋の名月とともに、ゆったりとした時間を過ごしましょう。

日程 17日(土)午後2時30分~8時(展示室は5時まで)

申込 当日会場へ

◇昼の部(午後2時30分~5時)

- ・お月見おはなし会(「わたげの会」のお話会、ICU留学生による絵本の読み聞かせ)
- ・ジュニアスタッフの模擬店

◇夜の部(午後5時~8時、雨天中止)

- ・コカリナグループ「木の精」と西児童館の子どもたちによるコカリナ演奏会
- ・天文台スタッフによる星のおはなし、星の観望会



◆くるくる万華鏡をつくろう

日程 19日(祝)午前10時30分から、11時30分から、午後1時30分から、2時30分から

人数 各回8人

料金 500円(材料代)

申込 当日午前10時から直接または電話で同施設 ☎39-3401へ(先着制)

◆定例行事

日程 ①絵本のおはなし「あべこべ・ハンタイ・さかさま」=7日(水)午後2時から、②おやじの読み聞かせ=18日(日)午前10時30分から

申込 当日会場へ



〒384-1406 長野県南佐久郡川上村大字原591番地362

☎ 0267-97-3206

FAX 0267-97-3207

HP <http://www.sizennomura.jp/>
[体育館・グラウンドなどを完備]

JRをご利用の方は、最寄駅(信濃川上駅)まで車で送迎します。宿泊申込の際にご予約ください。

三鷹市役所発着のバスツアー参加者を募集しています。

◆川上郷自然の村・秋のトレッキングツアー

紅葉深まる秋の高原をトレッキングします。

日程 10月15日(土)~16日(日)(1泊2日)

◇コース 1日目=午前8時市役所発~横尾山トレッキング~自然の村泊、2日目=午前9時自然の村発~飯盛山トレッキング~午後5時市役所着

人数 40人(最少催行人数35人)

料金 大人17,800円から、小学生11,800円から、幼児5,000円から

申込 10月1日(土)までに川上郷自然の村 ☎0267-97-3206へ(先着制)

※料金には交通費、宿泊費、食事代(4回分)を含みます(幼児の昼食と寝具が必要な場合は別途料金が掛かります)。

※料金は、申し込み人数や部屋のタイプにより異なります。

◆宿泊のお申し込みは簡単です!

〔宿泊受付〕

宿泊希望日の3日前までに電話(午前8時30分~午後7時30分)・ファクス・ホームページで

〔宿泊料金(1泊2食付き)〕

大人3,500円から、小学生2,400円から

◆12月分の優先申込(団体分)

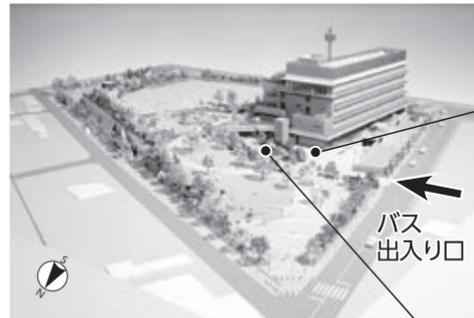
団体(15人以上)受付は、9月15日(木)午前8時30分から。ホームページから申込用紙を印刷し、必要事項を記入のうえファクスまたは電話で仮予約の後、郵送。



平成29年4月の開設を予定している新施設は、コミュニティバスの乗り入れ・乗り継ぎの拠点として計画しています。今号では、施設内に整備するバスロータリーやバスロケーションシステムなどについて紹介します。

問合せ 都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室 ☎内線4104

◆新施設全体図



写真① バスロータリー(上)、バス停(下)



写真② バス停から新施設入り口までの通路

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川16丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

今年3月に市が策定した「コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画」では、市民センターエリアをバスの乗り継ぎ拠点として位置付け、新施設にコミュニティバスを接続し、路線バスと連携することで、利便性の向上を目指します。

そこで、新施設西側のメインエントランス付近に、乗り入れ・乗り継ぎの拠点としてバスロータリーを整備し、バス停を設置します(写真①)。バス停から新施設の入り口までの通路には上屋を設け、雨が降っていてもぬれずに施設内に入ることが可能です(写真②)。

また、メインエントランスに設置するデジタルサイネージ(※)には、バスの運行状況をリアルタイムで把握できるバスロケーションシステムを導入予定です(写真③)。

コミュニティバスの運行ルートなどについては、決まり次第、今後の「広報みたか」や市ホームページなどでお知らせします。

※デジタルサイネージ…ICT(情報通信技術)を利用した案内や広告を表示する電子掲示板。

ネーミングライツ・パートナーを募集しています

市では、新施設の安定運営の確保と市民サービスの充実を図るため、三鷹中央防災公園の中央広場と三鷹市総合スポーツセンターの2施設に、施設にふさわしい愛称を付けることができる「ネーミングライツ」(施設命名権)を導入し、ネーミングライツ・パートナー(命名権料をお支払いいただく事業者)を募集します。

ネーミングライツによる市との長期的なパートナーシップの構築を通して、企業PRや社会貢献による企業イメージの向上などにご活用いただけます。ぜひご検討ください。

◆応募資格

市内に本社、支社または営業所を有し、市内の事業所の従業員数が300人以上の事業者

◆募集期間 9月21日(火)まで

◆契約期間 原則として5年以上

◆ネーミングライツ導入施設および希望価格(消費税を含む)

①三鷹中央防災公園の中央広場 年額300万円以上

②三鷹市総合スポーツセンター 年額450万円以上

※応募方法など、くわしくは市ホームページをご覧ください。



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。